

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立富田東小学校 】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・Ⅲ・④・⑤（複数選択可）
2 実施対象者 （学年・人数）	2学年 30名 6学年 33名 計63名
3 展開の形式	（1）学校における活動 ① 教科名（ 学級活動 道徳 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） （2）地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目 標 （ねらい）	オリンピック・パラリンピック精神の継承
5 取組内容	<p>児童数が約 1000 人規模の本校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じての教育活動を行うため、児童が一堂に会しての集会活動や外部講師を招いての講演会等の実施を見送らざるをえなかった。その中で児童は、東京オリンピック・パラリンピックのTV等で観戦し、様々な競技への興味関心を高めることができた。</p> <p>その精神を継承する取り組みの一つとして、9 月に 2 年生が「ボッチャ」を学級で企画し、実施した。</p> <p>また、11月に6年生とハンガリーからの留学生との間で「ホストタウン相手国を知る出前授業」をオンラインで実施した。留学生によるハンガリーの紹介、児童からハンガリーに関する質問等をオンラインで活発に交流することができた。</p>



6 主な成果	<p>2年生の「ポッチャ」では、ボールを児童が自作し、ポッチャのルールに従ってゲームを実施した。ジャックにどれだけ近づけることができるか1球1球投げることに歓声が上がり、オリンピック・パラリンピックの精神が根付いたと感じられた。</p> <p>6年生児童とハンガリーからの留学生とのオンライン交流では、対面ではなくとも互いの理解を深めることができた。児童にとって、タブレットを操作してのオンライン交流は初めての経験であったが、意欲的に質問する姿が見られた。</p>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>本校のような大規模校では、新型コロナウイルス感染対策を十分に講じたオリンピック・パラリンピック教育は、柔軟な発想が必要である。本年度は、オリンピック・パラリンピックの精神を継承するために、「学級単位」、「オンライン」との視点で実施可能な計画を企画した。</p>
8 主な課題等	<p>8月に行われた東京オリンピック・パラリンピックをTV等で観戦した。その精神を継承する取り組みを行うことにより、どのぐらい子どもたちの心に残っているのか検証することが課題である。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>もし、来年度も継続していくのであれば、オリンピック又はパラリンピアンに実際に出会ったり、その方から生の声を聞いたりする体験は、将来児童の記憶に残る経験となると思われる。</p> <p>もし、可能であるならば、新型コロナウイルス感染拡大対策を講じながらオリンピック又はパラリンピアンを講師として本校に招き、体験をお伺いできる機会を設けることができればと考える。</p>